

# 亀戸

かめいど

## 七福神めぐり



江東区亀戸観光協会

### 亀戸の由来

亀戸は昔小さな島からなっており、その形が亀に似ていることから、亀島または亀津島とも呼ばれていました。この附近には北に向島（寺島）、南に大島、西に柳島等島にちなんだ名前が多いことから島であったことがうかがわれます。

葦の海辺が次第に堆積して出来た亀島には、やがて村落が形成され亀村となり、さらに回りの島々と四辺陸続きとなることにより耕地と遷り変わり、亀村と云われる様になりました。後に臥龍袖庭内（現存せず）にあったと云う井戸（亀ヶ井）と混同され、亀井戸から後年「井」が略されて亀戸と呼ばれる様になったと伝えられています。



### 亀甲七福神あわせ

古くから亀は福徳長寿としてあがめられてきました。この亀の甲に乗りささまざまな利益を授けてくださる七福神の絵あわせを楽しんでみませんか。御神体（お姿）はそれぞれの社寺にお詣りしてお受け下さい。

- 一、絵あわせ台紙 一〇〇円
- 一、御神体（お姿） 一〇〇円

亀戸七福神会

七福神色紙は四〇〇円以上

色紙・絵あわせ台紙・御神体（お姿）のお授けは  
1月7日までとさせていただきます。